



2023年 10月 12日発行 会報第1164号

今週のプログラム

(2023年 10月12日 第1164回例会)

ガバナー補佐 公式訪問

《クラブ協議会》

RI 第2660地区 IM第2組

井伊 圭一郎ガバナー補佐

次週のプログラム

(2023年10月19日 第1165回例会)

アセンブリー2

例会運営と役員を選出

全会員

第1163回例会 (2023年 10月5日) の記録

<会長の時間>

藤田 芳浩会長

10月に入りまして、この数日本当に秋の気配となり、朝晩は少し寒く感じるほどです！
体調管理には、皆様お気を付けください。

10月の予定は、次週12日が「ガバナー補佐・ガバナー補佐エレクト訪問」となります。

26日が「ガバナー公式訪問」となりますので、この機会に皆様から率直なご意見やご希望を頂ければ当日の例会が充実した例会になると思います。

さて、本日は「2023-24年度 クラブの現況」がデータの形で纏まりましたので、プロジェクトに映しだして皆様と確認したいと思います。既に、皆様にはメールで送信済みですのでご覧になられた方もおられると思いますが、次週の「ガバナー補佐・ガバナー補佐エレクト訪問」に際しまして、各御担当の会員皆様には、当日それぞれお願いしています今年度計画等のご発言をお願いする事になります。その内容を再度ご確認頂き、次週の準備となります様お願い致します。

本日は、そういった内容で進めていければ幸いです。また、10月19日の例会には、関西大学国際部 山本 英一教授が来られますので、宜しくお願い致します。と申しますのも11月第2週の11月9日の例会には関西大学 国際部の留学生の皆様が例会に来られて交歓会を企画しています。米山奨学生 グェン キム フン様も御一緒に参加して頂き充実した交流会をとしたいと思います。

以前から山本 英一教授には、関西大学 国際部とのパイプ役として今後も何かとお願いする事となりますので、19日の例会 皆様宜しくお願い致します。

最後に、本日メールでご連絡しましたとおり10月度理事会は、諸般の事情で次週12日の開催と致します。



<お客様> 米山奨学生 グエン キム フンさん

<出席報告> 黒川 彰夫 SAA

会員数（内出席免除会員 1 名） 19 名

本日の出席者数 8 名

（内出席免除会員 0 名 名誉会員 0 名）

本日の出席率 44.44%

<ロータリーソング> 全会員

♪国歌 君が代

♪奉仕の理想

<本日の演奏曲目> 近藤 美里さん

1. 秋の色は恋の色

2. Fly Me To The Moon

3. めぐりあい

4. Scarborough Fair

<幹事報告>

1.米山記念奨学会より月間資料が届きました。

2022 年度事業報告・決算報告は事務局に保管しておりますので、ご覧になれる方はお声掛け下さい。米山奨学事業豆辞典は全会員のレターケースに配布致しました。

2.第 2 四半期会費請求書をレターケースに配布致しましたので、10 月末日までにご納入をよろしくお願い致します。

3.池田名誉会員からご連絡があり、「高瀬川写真帖」をご希望の方にはお送り下さるそうですので、希望される方は事務局までお知らせ下さい。

<SAA 報告>

木下 健治 SAA 補助

※スマイルボックス

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

高尾会員 コメントなし

※米山記念奨学会

藤田会員 「お月見例会」皆様ありがとうございました！！

水本会員 お月見 金曜日は最高でした。

高尾会員 コメントなし

※メイプル基金

山本(友)会員 お月見例会 皆さま ありがとうございました。

黒川会員 寒いです！！

＜ガバナー補佐訪問対応アセンブリー＞ 藤田 芳浩会長

本日は、「ガバナー補佐訪問対応アセンブリー（会長担当）」となっておりますので宜しく
お願い致します。まず、プロジェクトをご覧ください。既にメールでもお送りしています。
下記のような表紙となっております。

2023～2024年度
ク ラ ブ の 現 況
国 際 ロ ー タ リ ー 第 2660 地 区
延原 健二ガバナー公式訪問報告 2023年10月26日（木）

*次に目次・会長方針・ガバナー公式訪問スケジュール・クラブの現況・歴代会長・幹事一覧
となっております。次週皆様をお願いしたいのは、以下の2023-2024年度委員会活動計画です。
再度 見て頂きますので、次週宜しくお願い致します。

[S.A.A.]

S.A.A. 黒川 彰夫

当クラブは、少人数であるため会員一人一人が親しく愛護的な繋がりを大切にしながら
例会も和気あいあいのうちに開催されています。しかし、出席率の低迷化はクラブの存続意義を
も壊し兼ねません。各会員が例会に対する意識を高めて頂くようお願いしたいと考えています。

＜プログラム＞

プログラム担当 松田 親男

今年もプログラム委員長を拝命いたしました。

昨今のプログラム委員会の課題は、会員数減少に伴う卓話回数増加の負担をいかに軽減するかで
す。例年卓話回数は年間24回程度が平均ですが、昨年（山田年度）は10回にまで抑えること
ができました。1つは25周年記念例会のリハーサルが2回入ったこと、地区から各委員会の委
員をお招きし、最新の情報をお聞かせいただいたことにより、知見を広げることができたこと
に、卓話回数の軽減を図ることができました。

今年度（藤田年度）も、年4回地区からの委員を招聘します。

新企画として、フォーラムを前期2回、後期2回の合計4回を企画しており、テーマは、「例会
の運営と役員を選出」です。

ここ数年、指名委員会は、名ばかりで、特定の会員の熱意・ボランティアにより会長の指名が決
定されています。また、年度と委員会は違っても、同じ顔ぶれが理事会に登場しており、理事者
の顔ぶれも固定化しています。

会長の時間から始まる例会の式次第も、もっと簡素化して、役員や会員の負担を減らせないか。
会員増強が一番の妙薬ですが、それができないまま数年が経過しようとしています。今の身の丈
にあったクラブ組織を模索することを皆で考えてもいいのではないかと思い企画しました。

重たいテーマとなりますが、何卒よろしくお願ひします。

今年度も、穴の開かない例会を目指し、粛々とプログラム遂行に協力頂きます様、お願いいたし
ます。

[クラブ奉仕委員会]

委員長 山本 友亮

藤田会長の2023-24年度の方針に従い、当クラブの伝統を継承し円滑かつ友好的なクラブ運営を目指したいと思っております。

約3年間のコロナによる不安定な例会運営も確実ではありませんが、以前のような状況に戻りつつありますので積極的な例会運営を行ってまいりたいと考えております。

クラブ奉仕委員会には、会員委員会・情報委員会・親睦委員会の委員会も属しておりますので、力を合わせてクラブ運営を盛り上げてまいります。

会員の皆様、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

<親睦委員会>

委員長 山本 友亮

コロナ禍において停滞しておりました、お花見例会・お月見例会などのお楽しみ企画を以前のように確実に復活してまいります。前年度は藤田親睦委員長のお力添えで開催された親睦例会もございましたが、やはりコロナ感染状況などが気になり、ゲスト招待や遠征など思い切った企画が組めなかったこともありました。

前年度の山田会長や藤田親睦委員長の思いを踏襲して今年度は日帰り旅行なども企画してより一層の親睦を深める一年にできればと考えております。

会員の皆様、ご協力とお力添えをお願い申し上げます。

<会員(戦略)委員会> (増強プロジェクト・選考・分類)

委員長 山田 克子

増強は時代の流れもあり、たいへん難しい問題であると思います。しかし知人や友人をお連れくださる仲間と共に、他の会員は一緒になってお連れくださったご友人との親睦を深めることが重要でもあると考えています。

単純なこととはいえ千里メイプルの魅力はどう伝えるのか、感じていただくのかは、クラブの雰囲気や交流次第のように思います。

お連れくださった仲間とご友人は例会以外でも繋がりがあることでしょう。

私達仲間が来てくださった仲間のご友人に歩みより、親睦を深め人間関係を築いて親しくなること、そんなことが増強には大切な一つであり皆さんと一緒に協力しあい仲間が増える喜びを感じていくことを今年度は大切にしたいと思います。

<情報委員会>

委員長 山本 雅之

昨年度同様、今年度も基本的に事務局にて会報及びホームページの作成と発信を行っていきますが、会報は、完全に電子化されたことによって、より早く、より見やすく、より充実した内容でお届けしたいと思いますので、卓話担当者は速やかに原稿を提出いただきますようご協力の程、お願いいたします。

また、ホームページに関しても、「ロータリーの友」誌にて、RIや地区からの役立つ情報を適宜紹介していきたいと思っております。

[職業奉仕委員会]**委員長 高尾 修**

2023年4月8日、「次年度の為の地区研修・協議会」での職業奉仕部門会議に出席してきました。今後、クラブ職業奉仕委員長会議を8月に開催され、10月～11月に講習会も開催される予定だと聞きました。2024年1月に、クラブにて職業奉仕フォーラムを開催し、奉仕とは職業を通じて奉仕することと、それ以外に何があるかをもう一度深く探って会員の皆様方と意見を交換したいと思っています。一年間よろしくお願い致します。

[社会奉仕委員会]**委員長 松田 親男**

2年前の水島年度に始まった奉仕活動ですが、初年度、次年度と、資金面での援助はしたものの、現場での奉仕活動はできていませんでした。コロナが一段落した今年こそ、会員の皆様とともに、現場で汗を流す活動をしたいと思っています。

[国際奉仕委員会]**委員長 水本 徹**

国際奉仕委員会は、「ロータリー財団」「米山奨学会委員会」「国際奉仕プロジェクト委員会」「国際交流・青少年委員会」の小委員会構成されており、各小委員会委員長の計画に基づいて活動してまいります。尚、米山奨学生グエン・フン・キムさんは現在就職活動に励まれています。引き続き小生がカウンセラーを務めてまいります。

<ロータリー財団委員会>**委員長 水島 洋**

ロータリー財団の使命とは「ロータリアンが人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し環境保全に取り組み貧困をなくすことを通じて世界理解・親善・平和を構築できるよう支援することである」とあり2023-24年度財団補助金の重点施策は

1. 戦争で傷ついた人への人道支援
2. コロナ禍で傷ついた子供や若者への支援
3. 心の健康向上につながる支援

その為、財団年次基金\$150・ポリオプラス基金\$50・恒久基金\$30の協力をお願い致します。

<米山奨学委員会>**委員長 藤田 芳浩**

当クラブ16代目の米山奨学生として2022年4月よりベトナム出身のグエン キム フンさんを迎えています。2022年4月～2024年3月までの2年間クラブの様々な例会に参加して頂きます。グエン キム フンさんは、明るく積極的な方ですので、きっとクラブに楽しく新鮮な刺激を与えて頂けると楽しみにしています。共に成長できるような関係を作っていきたいと思えます。カウンセラーの水本 徹会員とも良い距離感を作っておられるので有意義な時間を過ごしていただけると期待しています。会員の皆様からのご指導もよろしくお願い致します。

<国際奉仕プロジェクト委員会>

委員長 水本 徹

2023年3月に、コロナの規制が緩和され山本加奈子先生におかれましてはラオス保健衛生支援を再開されましたので、先生の活動を引き続き支援してまいります。

<国際交流・青少年委員会>

委員長 木下 健治

今年度も11月に関西大学の留学生との交流会を予定しています。昨年は久しぶりにリアルで開催し、留学生の生の声を聞くことができたので、今年度もリアル開催を前提に進めていきますので、よろしくお願い致します。

[青少年奉仕委員会]

委員長 木下 健治

社会奉仕委員会と協力して、引き続き子ども食堂の支援をして行く予定です。枚方市で毎月1回木曜日に子ども食堂を開催されており、昨年度は見学にも行かせて頂き、どのように運営されているかわかったので、今年度もできる限りの支援をして行きたいと考えています。RYLAセミナーには例年通りクラブとして最低限の登録をしたいと思います。会員の皆様のご協力をお願い致します。

[会計]

担当 柳原 健治

今年度は、2名以上の会員増強があるものと期待して、予算編成を考えています。しかしながら、会員数の逡減は、現実のものとなって来ております。この状況は、非常に悲しむべきことと、慨嘆するばかりであります。従いまして、この状況を打破するためには、会員数の増強こそが重要ではないかと、考える次第であります。何時までも、「緊縮」予算を続けるのは、誠につらいものがあります。何とか、この目標を達成出来ますよう、会員の皆様をお願い致します。

以上「2023-24年度 クラブの現況」について皆様と確認致しましたので次週、各御担当の委員長のご発言をお願い致します。

◆委員会報告

木下 健治 国際交流委員長

11月9日例会の「留学生交歓会」につきましては、本日 関西大学より連絡が有りまして、留学生は今のところ4名の参加となります。米山奨学生の選考もあり、かなり優秀な学生が参加する様ですので、皆様 ご参加宜しくお願い致します。

